



もとみや

# 議会だより

第77号

令和5年11月発行

9月定例会

市民のために  
揺るぎない

# 決意 決算

撮影場所：市議会本会議場

本宮市議会 HP



ぜひご覧ください！

## 目次

- ・令和4年度決算認定 ..... P2
- ・議案 PICKUP ..... P6
- ・常任委員会審査 ..... P8
- ・討論 ..... P10
- ・議決結果 ..... P11
- ・一般質問 ..... P12
- ・政務活動費報告 ..... P20

# 令和 4 年度決算

認定

9 月定例会

議案

9/5  
← 9/22

TOPIC

一般会計  
決算収支

歳入 192 億 273 万円 (前年度比 5.1%減)

歳出 176 億 3,263 万円 (前年度比 5.9%減)

翌年度に繰り越すべき財源 2 億 9,586 万円

実質収支 12 億 7,424 万円 の黒字決算

9 月定例会では、前年度の決算について審査が行われます。決算書は、事前に監査委員による審査が行われ意見書とあわせて議会に提出されました。議会では「決算審査特別委員会（議長・監査委員を除く全議員）」が設置され審査されました。

## 決算審査意見

監査委員の意見書を  
要約抜粋しています。

新型コロナウイルス感染症対策は緩和されたものの緊迫した社会情勢が続く中、SDGs など多様性に対応した行財政を執行していくにあたり、将来に向けた持続可能な発展のため、社会環境の変化に柔軟に対応していく必要がある。第2次総合計画の実現に向け、災害に強い生活基盤整備や、本市の特性と強みを生かした成長戦略を構築していく中で、高度情報化社会を見据えた魅力的な、次世代に誇れるまちづくりを目指し、効果的な情報発信に SNS 等を活用するなど、各種施策を強力に推進されるよう努められたい。

一方、効率性や透明性をさらに高めるうえで、左記の事項について善処されたい。

① 経常収支比率が 49 ポイント上昇していることから、さらなる経費節減を念頭に、事業を計画的かつ効率的に執行することを心掛け、特に適切・適正な予算執行・事務処理及び進行管理に留意されたい。

② 市税等の収納事務について税・使用料等の徴収率が 3 年間継続して前年比を上回るなど顕著な成果が見られる。今後も「市民の公平性と財源の確保」を意識し、誠実な対応及び厳正な滞納処分を実施し、併せて不納欠損処理には慎重かつ適正な取り扱いをされたい。

③ 市の特性や魅力・イベント等を効果的・積極的に情報発信することで市内外へアピールし、更なる認知度向上に努め、交流人口や定住人口の増加につなげられたい。

④ 近年の災害や新型コロナウイルス感染症対策の対応業務が続いているため、職員の健康管理には十分配慮されたい。

### 主な財政分析指標

項目	令和 4 年度	令和 3 年度	備考
財政力指数 [財政力]	0.65	0.66	1 に近いほど財政力が強い
経常収支比率 [弾力性]	92.6%	87.7%	低いほど弾力性がある 75 ~ 80% が妥当
実質公債費比率 [借金割合]	5.2%	5.7%	18% 未満が適正
将来負担比率 [財政圧迫度]	58.4%	60.0%	早期健全化基準 (350%)

本市の令和 4 年度決算状況は、黒字決算となり、財政健全化法の 4 指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）についても健全化が図られてきています。

財政の指標等は、市町村の「決算カード」で確認することができます。

※ 決算カードは県のホームページからご覧いただけます。

### Question

## 決算審査とは

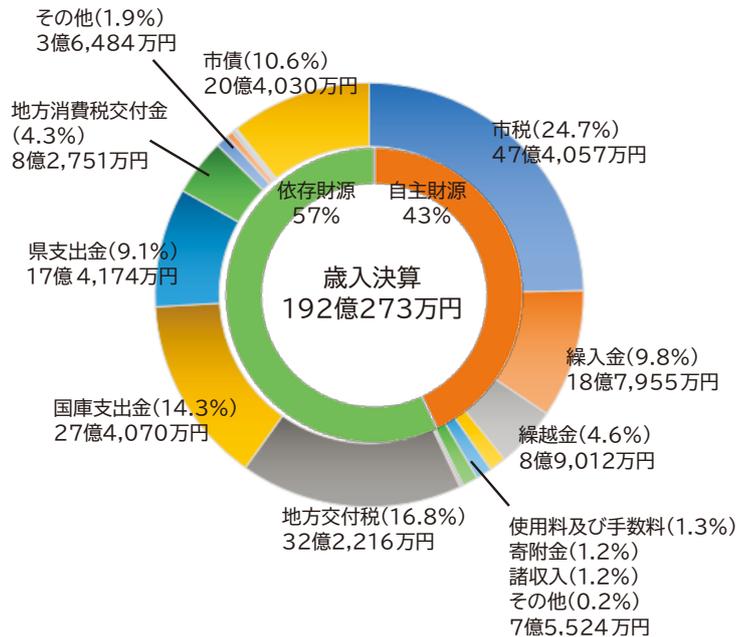
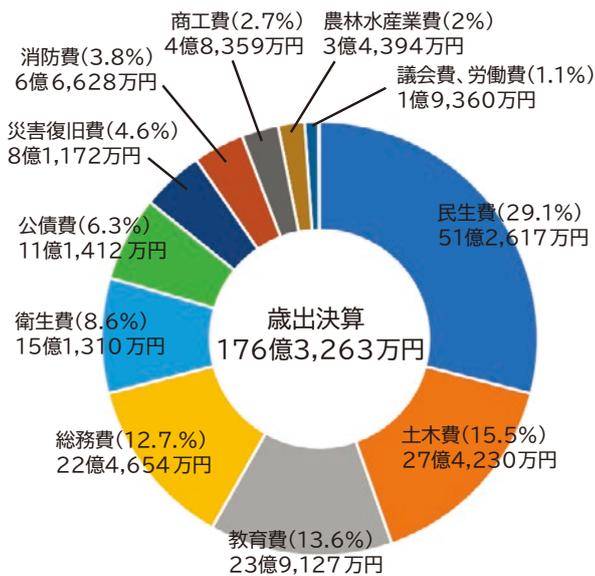
前年度の歳入歳出予算の執行実績である決算について、その内容を審査し、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認することです。ここでは、予算審議の段階で示されたものと実際の執行結果はどうか、期待された行政効果はあったかなど、幅広い検討が行われます。



令和 4 年度決算のその他の内容は「広報もみや 10 月号」にも掲載されております。

# 歳入・歳出の内訳

※ 端数処理をしています。



## 歳出の性質

○義務的経費…自治体が活動する上で減らせないもの。[経常的にかかる経費等]

- ①人件費（職員や市長・議員などの給与）②扶助費（児童・高齢者・生活困窮者等に対する支援金）③公債費（借金返済のための費用）

○投資的経費…建物や道路の整備に使う経費

- ①普通建設事業費…土木・教育などの建設にかかる経費
- ②災害復旧事業費…被災したものを復旧する経費

○その他の経費

- ①積立金…基金に積み立てられる経費

## 歳入の種類について

○地方税…住民と企業が直接市に納めている税金。景気の良し悪しや人口の増減に大きく左右される。

○地方贈与税…国が地方に分配することを決めている税金

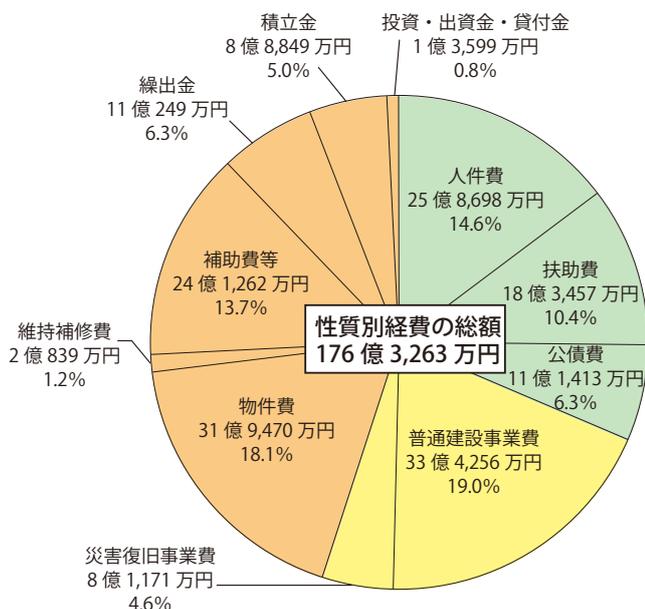
○地方消費税交付金…消費税10%のうち2.2%が地方消費税として都道府県の収入になり、そのうちの半分が消費税交付金として市区町村に交付される。

○地方交付税…自治体の財政力に応じて、国から配分される税金。

○国庫支出金・県支出金…国・県から配分されるお金。使い道に制限があり、自由度はない。

○諸収入…他の収入科目に含まれない収入。

○地方債（市債）…借金による収入。



令和4年度本宮市一般会計の決算認定について、次のように提案理由が述べられました。（要約抜粋）

令和4年度は予算編成方針に基づき、第2次総合計画に掲げる施策の基本目標達成に向けた各分野における施策を進めるとともに、新型コロナ対策および物価高騰対策等を最優先に取り組んだ。また、本宮市財政運営計画に基づき、重点事業の計画的な実施による財政運営と将来負担の軽減に配慮しながら財政の健全化を堅持した。

## 総務費

**問** 圏域間バスの運行について、利用者に対してこの補助金額をどのように捉えているか。

**答** 当初の予想より少ない利用者数であることは課題。10月からの地域公共交通との接続性をPRしながら利用者数を伸ばしていくことが重要。

**問** 圏域間での負担金の割振りはどうなっているのか。

**答** フェスタ〜本宮駅の区間は延伸運行であり、自治体負担を前提としているため欠損分を負担している。

## 民生費

**問** 生活困窮者自立支援事業の新規相談受付件数が減っているが理由は。

**答** コロナ禍における貸付事業の受付を9月に終了したことが主要因と捉えている。

**問** 訪問介護員派遣事業は要介護にならない支援とと思うが利用者の経過は。

**答** 2人利用しているが当初の状況を保ったまま生活している。

## 衛生費

**問** 予防費の不用額が1億円を超えているのはなぜか。

**答** 令和4年から新型コロナのキャッチアップ予防接種が始まったが、接種率が上がらず不用額が大きくなった。

**問** がん検診の受診率についてどう捉えているか。

**答** 昨年と比較し全体で3%向上している。国が示す目標数値の達成に向けPRしていきたい。

## 農林水産業費

**問** グリーン・ツーリズム地域推進事業について、市内の農家と首都圏の大学生に対してどのような目的で事業が行われているのか。

**答** 首都圏の大学生が本宮に来て体験した本市の良さをSNSなどを通じて発信してもらっている。

**問** 人・農地プランの取組状況は。

**答** 今年度から「地域計画」へ変わり、令和6年度までにすべての地区で計画を作らなければならない。補助の要件になっている場合もあり、これから取り組んでいく。

## 商工費

**問** 創業者支援事業について新事業はなかったか。

**答** 創業者空き店舗活用支援事業で2件の補助金を交付している。

**問** 観光物産協会への補助金について、それぞれの祭りの来場者数の今後の見通しは。

**答** 昨年度はコロナにより集客が少なかった。今後榮したでせらるるイベントを企画し集客していきたい。

## 土木費

**問** 生けがき設置補助金について、ゼロカーボンを推進する緑化事業としているが、実績1件をどう捉えているか。

**答** 例年少ない状況。ブロック塀の取り壊しに要する経費にも補助を出せるようにした。活用してもらえらるるPRしていきたい。

**問** 空家対策事業について、実態調査の今後の調査予定は。

**答** 空き家の把握に努め、計画・施策に反映させていく。

## 消防費

**問** 防災士資格取得補助について、今まで何名取得したか。今後の活用は。

**答** 令和5年8月末で68名が取得している。ゆくゆくはネットワークの構築をしたいが、まずは、地域の自主防災の中で主体となって地域防災力の向上に努めてほしい。

**問** 防災気象情報の委託料は今後継続して発生するのか。

**答** 市内7か所に市独自の気象計を設置したもので、リアルタイムに情報を取得し発信している。そのための費用は今後も発生していく。

## 教育費

**問** 学校給食の放射性物質検査に実施義務があるか。また今後も継続するのか。

**答** 義務ではない。PTAとの話し合いの中で、少数ではあるが、安全と安心は異なるため続けるべきとの声があり、今年度は実施している。今後は状況を見ながら進めていく。

**問** 部活動支援員の雇用形態は。今後県支出金を活用して配置する考えはあるか。

**答** 会計年度任用職員として時給1600円で雇用している。現在は支援員報酬の3分の2が県支出金として補助されるが、今後も制限なく補助されるかは回答がない。

**問** 現在小中学校で使用している教材について全額補助する考えはないか。

**答** 共通で使う教材は全額補助している。各校が独自で使う教材については、各家庭に負担してもらおう。

## 市長への総括質疑

### 今後の市民活動や都市国際交流に対する考えは

菊田広嗣委員（誠和会）

東西アクセスロード、本宮駅西口広場が完成し、みずいろ公園のイベント広場や恵向公園のリニューアル等、都市機能の整備充実が図られ、新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ引下げされたことにより、行政と市民が一体となって取り組む協働のまちづくり、さらには希薄になった地域コミュニティの再構築の推進等を進めるタイミングが来たと考えるが、市民活動や都市国際交流について今回の決算、今後に対する市長の考えを伺う。

高松義行市長

コロナ禍の3年間で地域コミュニティは縮小傾向にあり、ようやく少しずつ戻り始めている。コロナ以前を踏襲するのではなく、今の状況に合わせて工夫し手法を変えていかなければならない。これができたら、市民と協働のまちづくり、地域づくりができてくると考えている。地域を再度しっかりと固めていきながら、お互いの情報交換ができるような形を再構築していく必要がある。

近隣自治体と比較ばかりせず、もっと広い視野で先進的な事業や取り組みをする自治体等から学びながら、本宮としての事業に取り組み、震災以降の12年半から抜け出していきたい。そのために、職員が積極的に先進地へ出ていき、知識と見聞を広げ、自分たちの仕事に誇りと自信をもった形で進められるよう取り組んでいく。

### 公共施設の借地の買い上げは

渡辺秀雄委員（創成会）

決算状況を見ると、農業施設から教育施設まで多岐に渡り土地の借り上げ料があるが、借地の上に公共施設があり、半永久的に使う土地であれば市が買い上げていくべきと思う。また、土地価格には変動があり、近隣の賃貸借価格との差が出てきている。そのように借り上げている土地の買い上げについての市の考えを伺う。

高松義行市長

本宮運動公園の件については、相続等も完了し買い上げに向けて資金面の準備も含め、しっかりと進めている。基本として、土地は借りるのではなく、買い上げをしていく。また、借地上に建物を建てるということとはやってはいけないことだと考えている。その他の借地について、売りに応じてもらえる方からは買い上げし、そうでない方には賃借料についての交渉を適時適切にしないといけないと考えている。

## Question

### 総括質疑とは

会議の案件について一括して質疑をする方法です。これに対し、一問ずつ答えを聞いていくのが一問一答です。

本宮市では、予算および決算審査特別委員会の最終日に、委員（構成議員）が市長に対し予算や決算の全体を通した質疑をまとめて行い、市の見解や方向性を確認する機会を設けています。

#### ○総括質疑

まとめて質疑



まとめて答弁



議員

一般会計補正予算(第4号)(第5号)

歳入 歳出 合計 約12億5,718万円の増

可決

一般会計総額 161 億 4,529 万円

一般会計補正予算の内容の一部をご紹介します。

その他の補正予算 主な内容		補正額
歳出	ふるさととみや応援基金積立金	2 億 9,887 万円
	ふるさと納税返礼品事業に係る経費	1 億 2,477 万円
	教育施設等整備事業基金積立金	1 億 1,461 万円
	各種償還金利子及び割引料	5,871 万円
	旧第 3 保育所解体工事	4,541 万円
	用悪水路改良工事等	3,560 万円
	子ども子育て給付金	2,651 万円
	農業用排水路改修工事等	1,920 万円
	物価高騰対応住民税非課税世帯等臨時対策費	1,481 万円
	たかぎ保育所駐車場整備工事	1,250 万円
	放射能対策関連工事	1,200 万円
	収蔵資料 DB システム構築委託料等	616 万円
	紙ファイル購入費(消耗品費)	330 万円
	教材用備品	236 万円
友好都市協定締結 10 周年記念品購入費	206 万円	
市営バス代替交通サービス運行委託料	139 万円	
歳入	繰越金	3 億 2,424 万円
	寄附金(ふるさと納税分)	2 億 5,000 万円
	市債	1 億 7,130 万円
	地方交付税	1 億 4,723 万円
	基金繰入金	2 億 1,792 万円
	市税	7,800 万円
県支出金	3,575 万円	

※ 端数処理をしています。

備品購入費の主な内容

- ① **スタインウェイ&サンズのピアノ購入 約 994 万円**  
改修中の白沢公民館の大ホールで使用するため、世界的ピアノメーカーであるスタインウェイ&サンズのアップライトピアノを購入します。
- ② **ふれあい文化ホール新常設展示美術品の購入 約 3,740 万円**  
ふれあい文化ホールのリニューアルに合わせ、常設展示美術品として新たに英国自動人形を購入します。
- ③ **水素燃料電池自動車の購入 約 3,170 万円**  
ゼロカーボン推進のため、市長車・副市長車・議長車として水素燃料電池自動車を購入します。

工事請負費の主な内容

- ① **しらさわグリーンパーク野球場改修工事 約 1 億 263 万円**  
しらさわグリーンパーク野球場の老朽化部分の修繕、トイレの洋式化や室内照明のLED化などを行います。工事期間は令和 5 年 11 月から令和 6 年 3 月までの予定で、令和 6 年度からのオープンに向けて工事されます。
- ② **みずいる公園東西トイレ改修工事・運動公園散策路改修工事 約 5,788 万円**  
みずいる公園のトイレを洋式化するとともに、老朽化が進んでいた室内を改修し、多様な方が使いやすいトイレにします。本宮運動公園の散策路等の環境整備を行うとともに、「みんなの原っぱランニングコース」との接続性を高めて、一体的な利用ができるようにします。
- ③ **道路維持補修工事・諸修繕工事 約 1 億 1,560 万円**  
市道富士内線、小田部・八幡線、荒井線など 7 路線を主とする道路維持工事および諸修繕工事を実施します。

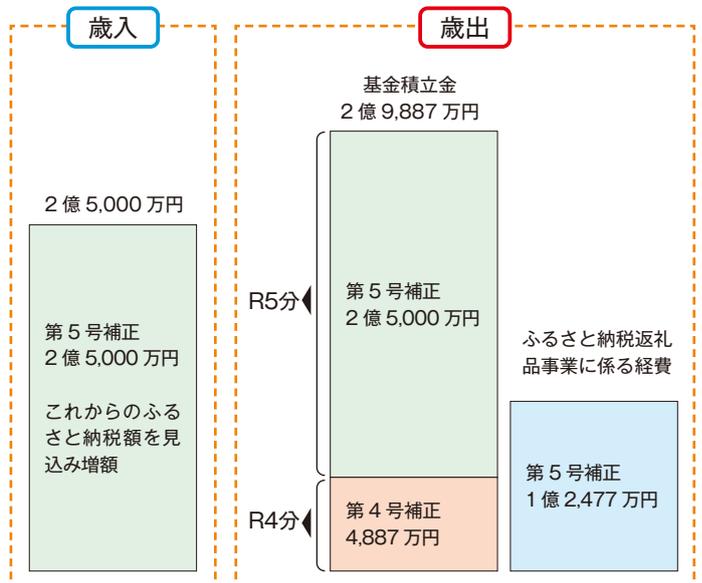
ふるさと納税にかかる補正

本市のふるさと納税の好調により、返礼品事業に係る経費の不足が見込まれることから、追加議案として補正予算が提出されました。

ふるさと納税は本宮市ふるさととみや応援基金に積立てられ、寄附金の用途の指定に応じた市政に関する事業や、とみや創生のまちづくりに寄与すると認められる事業の経費として活用されます。今後返礼品の拡充などを予定しているほか、10 月からの酒税法改正に伴いピールの寄附金額を低く設定できるため、これからも寄附件数の増加が見込まれます。

使い道別寄附割合

- 子育て・教育 約 42%
- 社会福祉 約 9%
- 市長におまかせ 約 49%



# 本宮市未来担い手奨学基金条例制定について 議案第 64 号

本宮市の修学に意欲と能力を有する学生に対し、より利用しやすい奨学金とするため、既存の遠藤輝雄奨学基金を廃止し、新たに本宮市未来担い手奨学基金を設置いたします。

## Checkpoint

### 制度拡充のポイント

#### ①所得基準の廃止

貸与型の応募要件に所得制限を設けない

#### ②併用可

他の団体等が実施する奨学金制度との併用に制限を設けない

#### ③返還支援

卒業後、市内に居住し就職した場合、奨学金の返還を支援する

#### ④海外留学を支援

海外留学に係る経費を支援する

### 本宮市未来担い手奨学基金

貸与型		貸与年数	貸与月額	貸与総額	月賦額	返還回数 [年数]
大学	国公立	4年	45,000円	216万円	18,000円	120回(10年)
	私立	4年	50,000円	240万円	20,000円	120回(10年)
	海外留学	4年	50,000円	240万円	20,000円	120回(10年)
短期大学	国公立	2年	45,000円	108万円	14,400円	75回(6年3月)
	私立	2年	50,000円	120万円	16,000円	75回(6年3月)
専修学校(専門課程)		2年	50,000円	120万円	16,000円	75回(6年3月)
高等専門学校		5年	18,000円	108万円	14,400円	75回(6年3月)

※ 貸与年数は学校の正規の修業期間とする。 ※返還に係る利子は無利子

#### 対象者

卒業後、市内に居住し就職した者

#### 対象奨学金

未来担い手奨学金

#### 支援の内容

返還する額の3/4を支援

(例) 私立4年大学の場合

通常返還

月 20,000円 × 120月  
= 240万円

返還額が 1/4 に !!

支援要件に該当

月 5,000円 × 120月  
= 60万円

月 15,000円 × 120月  
= 180万円

※ 3/4 は市が支援する

### 本宮市篤志奨学資金

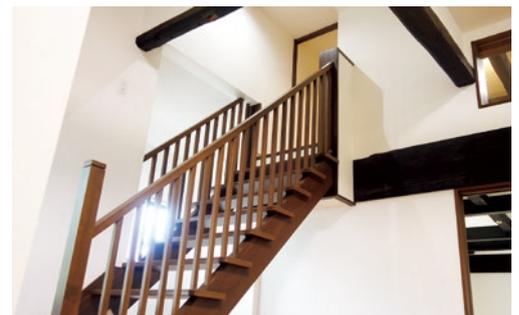
給付型		給付年数	給付額	備考
大学・短大・大学院		修業期間	10,000円/月	給付期間は学校の正規の修業期間
海外留学奨励金	短期	1回	20万円	プログラム参加(中高生)
	長期	1回	20万円	渡航準備資金

## 議案第 67 号 財産の取得について (ゲストハウス)

令和5年6月定例会で可決された、一般会計補正予算(第3号)の中の定住促進費(もとみや定住促進事業)として認められたゲストハウス整備に向けた古民家の取得費(約3,928万円)ですが、今定例会で財産の取得についての議案が提出されました。対象物件は和田字暮々内および作田地内の土地と建物です。今回取得するのは、土地6筆と建物1棟で、今後準備が整い次第、建物の裏山、倉庫の底地等の取得を進めていきます。

ゲストハウスは、市が移住定住を促進するため、市の良さを知ってもらうことや田舎ぐらしのお試し住宅としての活用するために準備しているものです。

議会だより第75号では、一般会計補正(第3号)の内容が掲載されておりますので、あわせてご覧ください。



◀▲室内は綺麗にリフォームされている

総務文教  
常任委員会

総務文教常任委員会には、本宮市未来担い手奨学基金条例制定についてのほか、議案4件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

本宮市未来担い手  
奨学基金条例制定

**説明** 奨学金制度の拡充を図るため、現在の遠藤輝雄奨学基金条例を廃止し、貸与型奨学金として、新たに本宮市未来担い手奨学金を設けるため条例を制定するもの。

**問** 成績要件はあるのか。また、応募者多数の場合は。

**答** 成績要件は、5段階評価で平均3.5以上と定めている。募集定員10名程度を想定しているが、応募者多数の場合は、世帯所得の少ない順に支援を行う。

ゲストハウス整備に向けた財産の取得について

**説明** 移住、定住を促進するため、お試し体験住宅および交流施設として活用する古民家物件を取得するもの。

**問** ゲストハウスの整備方針と今後のスケジュールは。

**答** 田舎暮らしをコンセプトとし、景観を重視した環境整備を進める。

また、令和6年2月のオープンを目指し、運営体制や体験プログラムの検討を行うっていく。

一般会計補正予算

**説明** しらさわグリーンパーク野球場改修工事に係る経費を補正する。

**問** 改修に伴う施設の将来的な展望は。

**答** 長寿命化改修を実施する中で、より快適な施設に改修し、多くの方が利用したくなる施設を目指したい。

現地調査

しらさわグリーンパーク野球場、白沢公民館・カルチャーセンター、ゲストハウスの現地調査を実施した。



▲ゲストハウス室内を調査

生活福祉  
常任委員会

生活福祉常任委員会には、令和5年度本宮市一般会計補正予算(第4号)のほか議案3件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

一般会計補正予算

**説明** 紙製クリアファイルの作成に係る経費を補正する。

**問** 紙製クリアファイルの啓発用途及び庁内のプラ製ファイルを一斉更新する意図は。

**答** ゼロカーボンシティを宣言する本市は、紙製ファイルへ一斉更新を行うことで市民や事業所へ具体性のある発信を行い、全庁における各種会議やイベント、教育現場での利用を通じて、紙製クリアファイルを配布しながら脱プラスチックの意識啓発と協力の呼びかけに活用する。

**説明** 物価高騰対応住民税非課税世帯緊急給付金に係る経費を補正する。

**問** 今回の給付金は燃料費対策を含めているか。また、冬季燃料費対策の今後の予定は。

**答** 今回の給付金については、燃料費を含んでおり、現在支給しているエネルギー・食料品高騰対策に追加の形となっている。なお、今後の国・県の給付金情報は今のところ得ていない。

本宮市国民健康保険特別  
会計補正予算について

**説明** 在宅酸素療法用酸素濃縮装置の賃借に係る経費を補正する。

**問** 在宅診療所での在宅酸素療法の利用増となった背景は。

**答** 医療機関への入院ではなく、在宅看取りを希望する方が増えたため。



▲ゼロカーボンへ向けての取り組み

# 産業建設 常任委員会

産業建設常任委員会には、令和5年度本宮市一般会計補正予算（第4号）のほか議案5件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

## 一般会計補正予算

**説明** 県オリジナル酒米産地力強化支援事業にかかる経費を補正する。

**問** 酒米「福乃香」の販路は。

**答** 「福乃香」は、若手農業団が生産を行っており、今年度は昨年の倍である80アールを作付けしている。収穫した酒米については、若手農業団による純米吟醸酒「なないろ」の製造のため、大天狗酒造へ販売するほか、JAへの販売を予定している。

**問** 酒米の作付け拡大については。

**答** 若手農業団での作付け状況を分析しながら、将来的に農家の収入増加につながるか調査研究をしていく。

▶純米吟醸酒「なないろ」ラベルを新しくする補正予算も計上された。



▲水道資材倉庫建築工事箇所

**説明** 公園維持管理事業にかかる経費を補正する。

**問** 修繕料の補正内容は。

**答** 当初予算において、各種公園の修繕料を計上しているが、みずいる公園の転落防止柵の修繕や、本宮運動公園のシャワー修繕及びコンクリート打換えなどを行い、予算に不足が生じるため計上するもの。

## 現地調査

みずいる公園東西トイレ改修工事箇所及び、水道資材倉庫建築工事箇所並びに、白岩字塩ノ崎地内排水路改良工事箇所の現地調査を実施した。

## ペーパーレス議会を開催

9月定例会では、タブレットを使用したペーパーレス議会に初めて取り組みました。これは、市のゼロカーボンへ向けた取り組みとDX推進の観点から行われたもので、紙資料がデータに置き換えられたことにより、紙の消費をおさえCO<sub>2</sub>の削減を期待できます。



◀議会の様子

## タブレット操作等の研修会

ペーパーレス議会開催に向け、タブレット操作や議案等を閲覧するシステムの操作方法の研修会を実施しました。データを電子化することで、より効率的な議会運営を推進していきます。



▲研修会の様子

討論

議案第 78 号 本宮市一般会計補正予算（第 4 号）

賛成

磯松俊彦 議員

本議案のうち、総務文教常任委員会に付託された案件の中で、「庁用車に係る水素自動車購入の補正増」については、来年春に本市内で水素ステーションが稼働することにあわせて、市長車および副市長車に水素自動車を導入するものであり、市が率先して行動することで、本市のゼロカーボンシティ宣言における温室効果ガス排出削減に向けたより一層の取り組みにつながるため、購入すべきであると考えます。

また、「英国自動人形等美術品の購入に係る補正増」については、ふれあい文化ホール改修後に、美術工芸品の展示施設として稼働することに伴い、企画展での集客実績のある英国自動人形を購入することで、目玉となる展示物として、市民のみならず、市外・県外からのより一層の集客効果が期待でき、交流人口の増加に期待できるため、購入すべきであると考え、議案に賛成する。

反対

渡辺忠夫 議員

1つ目に総務費の備品購入費の庁用車（水素燃料電池自動車）の購入について、2050年CO<sub>2</sub>排出ゼロ、ゼロカーボンを表明する自治体は増えているが、その取り組みは緒に就いたばかりである。利用技術などが実現していない水素電気庁用車購入をやめるべき。また、電気自動車の充電所を本庁のすぐ前に作っておいて理にかなわない。まして、特定事業所の広告塔になることはすべきではない。自治体として今やるべきことは、早急に地球温暖化対策推進計画を策定して、住民と共に実践の先頭に立つよう責任をもって取り組みを加速することである。

2つ目にふれあい文化ホールの常設の展示美術品の購入について、3,700万円もする美術品を今買わなくてはならないのか。市民の目から見れば、ちょっとした道路の補修を頼んでもお金がないと言われる中で納得ができない。

9月定例会賛否一覽

下記以外の議案等は全会一致で可決されています。

会 派 名	誠和会							新風会					創成会			公	共	無所属		
議員名	石橋今朝夫	菊田 広嗣	磯松 俊彦	玉川 実	渡辺 富幸	後藤 友誉	橋本 善壽	三瓶 裕司	齋藤 雅彦	根本 利信	田中美代子	国分 秀好	渡辺 秀雄	菅野 健治	三瓶 幹夫	馬場 亨守	川名 順子	渡辺 忠夫	伊藤 隆一	作田 博
議案第 78 号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 議長（橋本善壽）は採決には加わらない  
 会派名の略称は以下のとおり 公…本宮市議会公明党 共…日本共産党

Question 討論とは

議題となっている議案が採決される前に、議員がその議案に対して賛成または反対の立場に立って意見を演説することを「討論」といいます。議案について反対なら「反対討論」賛成なら「賛成討論」となります。討論では自分の意見を表明できることに加え、意見の異なる議員に自分の意見に同調してもらうよう働きかけることにもなります。反対・賛成の順に討論を行いますが、賛成討論は反対討論を否定する必要はありません。議案の別の部分が賛成であっても討論は成立します。

## 令和5年9月定例会 議決結果一覽表

### 市長提出議案 29 件 報告 3 件

議案番号	議案名	付託委員会	議決結果
議案第 57 号 から第 59 号	自治功労表彰について	省略	同意
議案第 60 号 から第 63 号	特別功労表彰について	省略	同意
議案第 64 号	本宮市未来担い手奨学基金条例制定について	総務文教	原案可決
議案第 65 号	本宮市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	原案可決
議案第 66 号	本宮市本宮駅東西自由通路等整備基金条例を廃止する条例制定について	産業建設	原案可決
議案第 67 号	財産の取得について	総務文教	原案可決
議案第 68 号	市道路線の認定について	産業建設	原案可決
議案第 69 号	福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福島県市町村総合事務組合規約の一部変更について	総務文教	原案可決
議案第 70 号	令和4年度本宮市一般会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定
議案第 71 号	令和4年度本宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定
議案第 72 号	令和4年度本宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定
議案第 73 号	令和4年度本宮市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定
議案第 74 号	令和4年度本宮市工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定
議案第 75 号	令和4年度本宮市工業用地資産運用事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別	認定
議案第 76 号	令和4年度本宮市水道事業会計決算認定について	決算審査特別	認定
議案第 77 号	令和4年度本宮市公共下水道事業会計決算認定について	決算審査特別	認定
議案第 78 号	令和5年度本宮市一般会計補正予算（第4号）	各常任委員会	原案可決
議案第 79 号	令和5年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	生活福祉	原案可決
議案第 80 号	令和5年度本宮市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	生活福祉	原案可決
議案第 81 号	令和5年度本宮市介護保険特別会計補正予算（第2号）	生活福祉	原案可決
議案第 82 号	令和5年度本宮市工業用地造成事業特別会計補正予算（第1号）	産業建設	原案可決
議案第 83 号	令和5年度本宮市水道事業会計補正予算（第2号）	産業建設	原案可決
議案第 84 号	令和5年度本宮市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	産業建設	原案可決
議案第 85 号	令和5年度本宮市一般会計補正予算（第5号）	省略	原案可決
報告第 11 号	令和4年度本宮市継続費精算報告書について	-	-
報告第 12 号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率について	-	-
報告第 13 号	令和4年度本宮市公共下水道事業会計継続費精算報告書について	-	-

### 議員提出案件

議案番号	議案名	議決結果
-	閉会中継続調査申出書（各常任委員会）	決定

# 市 政 を 問 っ け

## 一 般 質 問



### 一般質問とは

議員が、市政全般のことについて、市に対して考えを聞くのが一般質問です。皆さんの生活にかかわる内容がきっとあります。

質問議員	質問事項	ページ
磯松 俊彦 (誠和会)	・ エアコンに関する何らかの補助は ・ 幅員が十分でない市道の安全は	13
菊田 広嗣 (誠和会)	・ 公園の安全確保の考え方は ・ 消防水利設置の考え方は	13
作田 博 (無所属)	・ 道の駅の創造について ・ グリーンパーク野球場について	14
後藤 友誉 (誠和会)	・ 空調整備の事業について ・ 避難所の整備状況に関して	14
玉川 実 (誠和会)	・ 子育て支援策について ・ 生産労働人口増の確保、方策は	15
渡辺 富幸 (誠和会)	・ 買物難民について ・ 移住・定住促進策について	15
田中 美代子 (新風会)	・ 地域密着型通所介護運用は ・ 介護資格取得支援事業は	16
根本 利信 (新風会)	・ 五百川駅周辺の歩道整備は ・ 五百川駅駐輪場整備計画は	16
国分 秀好 (新風会)	・ デジタル化に向けての取組状況は ・ スポーツ施設管理・修繕について	17
石橋 今朝夫 (誠和会)	・ 支援の取組と条例制定の考えは ・ 全国学力テストの結果は	17
渡辺 秀雄 (創成会)	・ 開発エリア定めて進めるべきでは ・ ビール園の閉鎖にどう対処する	18
川名 順子 (本宮市議会公明党)	・ 体育施設にみんなの更衣室設置は ・ 医療的ケア児の保育・就学支援は	18
渡辺 忠夫 (日本共産党)	・ 柳の根を抜く補助制度は ・ 幼稚園給食を実施する考えは	19



QRコードから各議員の質問の映像を見ることができます。



▲公園は多くの児童で賑わう。十分な利用者の安全確保を。

**問** スマイルキッズパーク、みずいろ公園ともに市外からも多くの方が来園するランドマークになってきている。しかしどちらも駐車場から道路を渡って入園する形になっている。道路表示等を含め歩行者の安全に配慮した対策は。

**答** スマイルキッズパークは横断歩道の前後にスピード抑制のものを設置しているが状況を見て不足があれば対応していく。みずいろ公園は横断歩道は難しいが、カラー舗装等で歩行者通行帯を明らかにし安全確保を図れるようしていきたい。

**問** 直線距離で測って消防庁の水利の基準に収まっていれば、途中に建造物や交通量が多い道路を挟んだ場合、消防活動に支障を来す場合は、いか心配だが考え方は、またさういった場所をどのように調べて把握しているのか。

**答** 設置基準内に水利施設があっても建物や大きな道路で分断されていて多くのホースが必要な場所もあるかと思う。必要な箇所によっては整備していきたいが、まずは設置基準を優先に考えている。消防団と情報共有しながら整備していく。

**その他の質問**

- ・本宮駅西口交通量の変化の把握は
- ・消防水利の市内の配置分布の状況は



**問** 公園の安全確保の考え方は

**答** 安全確保を図れるよう進めていく

菊田 広嗣  
(誠和会)



**問** エアコンに関する何らかの補助は

**答** エアコン助成に関する考えはない

磯松 俊彦  
(誠和会)



**問** 高齢者や小児は体温調節機能が不十分、持病のある方は熱中症を発症しやすい。本市居住の方々において、エアコン設置と利用の状況について調査の実績はあるか。今後エアコンに関する何らかの補助制度を検討する方向性か伺う。

**答** 各世帯のエアコン設置や利用の状況調査はこれまで行ったことはない。内閣府で行う消費者動向調査では今年3月末全国のエアコン普及率が91.5%。エアコンの価格は7万円程度からある。エアコンの助成に関する考えは持っていない。

**問** 幅員が十分でない市道の安全は

**答** 見通しの悪いカーブに看板設置

**問** 市道において見通しの悪いカーブ区間においてもはみだしている車がある。原因として市道高木和田線の幅員が狭いということがある。対策についてどのようなものがあるか。イベント開催時の高木地区の路上駐車をどのように考えるか。

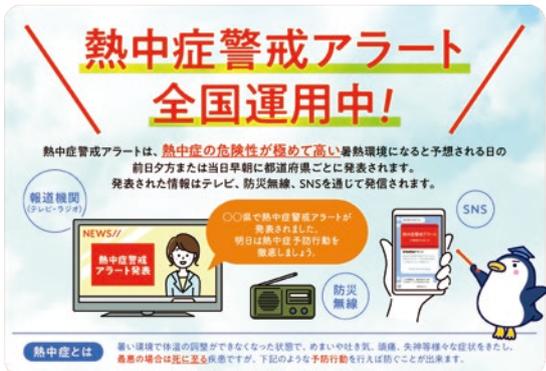
**答** 見通しの悪い箇所について看板等の設置を進める。高木和田線のドリームライン側100m区間に側溝設置し外側線を引き歩行者の安全を確保、来年度以降も施工を予定。イベント開催時の安全や駐車場確保について今後対策をと考える。

**その他の質問**

- ・緊急時対応で医療機関と広域消防の連携状況は
- ・昭代橋周辺の渋滞対策の方向性は



▲安達橋（中の橋）から安達太良山を望む



▲熱中症警戒アラートが多く発令された本年度



**問** 道の駅の創造について

**答** 今後も検討を重ねていく

**問** 道の駅で稼ぐを表題として、アンケート調査をした。その中で経済効果があるかとの間に96.9%がある、創造に向けて参画したいかについては55%の人が参加してみたいとの調査結果が出た。市民の関心は高まって来ている。所見を伺う。

**答** 調査結果からして、市民の要望等が高いのかなと真摯に受け止めた。道の駅は民間主体の中で本宮市の場合はやるべきと思っている。道の駅が抱えている問題点をあからさまにしながら市民の皆様から意見をいただき、検討を重ねる。

作田 博  
(無所属)



**問** グリーンパーク野球場について

**答** 利用制限による安全の確保を図る

**問** ファウルボールの危険性を指摘する声が高まる中での対応策についての投書をいただいた。ウインドウガラスやミラーを割ったり、人に当たったりということが以前から指摘されている。今後の安全策について伺う。

**答** ファウルボールの危険回避するためのフェンスの設置を検討したが相当の金額がかかるので庭園内に入らないようにフェンスを設置した。今後は制限をかけながら安全確保を図り調査検討をし年次計画で進めていきたい。

**その他の質問**

- ・誘致企業の現状について
- ・選挙の投票率の低下に対する策について



▲道の駅ふくしま



**問** 空調整備の事業について

**答** 扇風機等で暑さ対策

**問** 国で、スポーツ時における熱中症対策として、社会体育施設における空調整備の事業に支援があるが、市としては、事業の考えはあるか。

**答** 空調以上に断熱にかかる経費が莫大となってしまうことから、扇風機等での暑さ対策を進めていきたいと考えている。

**問** 避難所の整備状況に関して

**答** 補助事業でLEDを整備

**問** 整備状況に関して避難所となっている先でLEDとなっていない、中には電球も切れており、中には電球も切れていない状態である。電球が切れかかっている状況でスポーツ場を把握はしているか。

**答** 物が準備できないような状況の中、ご不便をおかけしている。学校施設においては、補助事業でLEDの整備がすすんでいく。LEDの整備がすすんでいく。LEDの整備がすすんでいく。

後藤 友誉  
(誠和会)



**その他の質問**

- ・避難所の防災機能について

**問** 新たに始まる新公共交通システムも問題解決に有用だと思うが、それだけではカバーしきれない部分について、採算性に不安のある民間事業者への支援も考慮しながら、移動販売サービスについて今後も研究を進めておくべきではないか。

**答** 移動販売車のみならず御用聞き事業や公共交通等、買物難民・買物困難者対策については、2年後位には後期高齢者の世代が多くなってくることもあり、今後も課題として捉えていきたいと思っている。

**問** 移住・定住に係る奨励金の金額や申請しやすさのメリットが同じであれば、比較的利便性の高い所には自然と人は集まってくる。白沢地区等、比較的利便性の低いと思われる地区への奨励金を他地区より高めに設定することは可能か。

**答** 現時点で奨励金等、白沢地区を高く設定する等の制度の見直しは考えていない。移住・定住ニーズには様々なものがある。例えばテレワークや二地域居住等のニーズもある。まずは自然豊かな白沢地区の良さを発信していきたい。

**その他の質問**

・定住により全額給付型になる奨学金制度導入は



▲今後の利活用が期待できる白沢地区和田のゲストハウス



**問** 買物難民について

**答** 今後も課題として取り組んでいく

渡辺 富幸  
(誠和会)



▲本宮第二中学校付近の環境づくりを目指して

**問** 本市においては令和5年度の子育てメニューが構築されているが、現在、各自治体による施策の格差が生じている。今後の取組として保育園や幼稚園の利用料金を第1子から年収の壁を設けなると減免の対象とすることは可能か。

**答** 現在は国の施策により、3歳以上の保育所、幼稚園については無償。本市の独自減免は第1子が2歳未満の場合、また3歳以上の第1子と一緒に通う第2子は一律5千円の減免を現在進めている状況。

**問** 少子・高齢化の中で、本市に所在する企業の労働力確保は必然の施策となる。近隣市町村からの通勤者をできれば本市への移住・定住を促進するための施策と方策が必要になるが人材確保に対する市の考えは。

**答** 近隣自治体からの昼間人口が多い状況。市は、移住・定住のチラシを市内企業に配り、社員の皆様の目につく場所に置いていただくなどをして移住・定住を希望する方へのPRに努めている。また、本宮高校では企業への見学会を実施。



**問** 子育て支援策について

**答** 市独自の減免を実施

**問** 生産労働人口増の確保、方策は

**答** 移住・定住希望者へのPRに努める

玉川 実  
(誠和会)



**その他の質問**

・本宮二中入口の環境整備は  
・みずきが丘入口までの歩道について



▲問題解決のための整備計画を

**問** 県道大橋・五百川停車場線歩道整備を県に要望活動をし前向きな返事を得早期整備に期待するも整備はいつか。また朝夕の交通量多く、車のスピード増し歩行者及び通学通勤自転車へ安全とは言えない。横断歩道、速度標識等必要では。



**問** 五百川駅周辺の歩道整備は

**答** 令和7年度歩道設置工事着手予定

**答** 五百川駅から朝日会館付近について県で実施設計をしており来年度より用地取得し令和7年度に歩道設置工事着手予定。併せて朝日会館付近に横断歩道の設置、スピードださないよう注意喚起を市と県と警察署で協議し安全確保を考える。

**問** 五百川駐輪場の問題として雨よけ屋根シェルター、バイクとの交互駐車、指定以外の駐輪等。解決のため収納力、使いやすさ、美観の向上のため自転車ラックの設置が有効。ヘルメット着用努力義務により収納保管は。

**問** 五百川駐輪場整備計画は

**答** 駐輪場整備を考えている

**答** 駐輪場整備に当たっては、屋根付きにし本宮駅のように自転車ラックをつけバイクと分離し利用しやすい駐輪場として整備を考えている。ヘルメット着用が努力義務づけられたことにより別な形が良いか検討する。

根本 利信 (新風会)



**問** 定員19名以下の通所介護は手厚い介護の実現と、きめ細やかな対応できる地域密着型となったが、一部地域で利用できない状況がある。この状況を把握していたか。また、改めて介護サービスの内容を理解してもらう対応策は。

**答** 基本的な考えとして、保険料を支払っている方がサービスをうけられないという事はあってはいけない。利用するためにはどうすればいいのか、もう一度内部で調整していく。介護サービス等については、さらに周知を図っていく。

**問** 全国的に介護職不足が問題になっている。福島介護福祉専門学校も閉校し、若い担い手の確保が深刻化する中、助成対象者に高校生、大学生とあるが事業を広める対応策はあるのか。今後も事業を継続していく予定はあるのか。

**答** 広く市民に伝えたいということで、広報もみや、市のホームページで周知した。今後は地元高校、近隣大学に直接制度の案内をし福祉分野に関心を持っていただき、将来の職業選択の一つとして考えていく機会と事業は継続し取り組む。



**問** 地域密着型通所介護運用は

**答** 運営について、働きかけていく

**問** 介護資格取得支援事業は

**答** 関心を持っていただく取り組みを

田中美代子 (新風会)



▲きめ細やかな介護サービスの充実を

その他の質問

- ・CO<sub>2</sub>排出量の見える化をどう取組んでいくのか
- ・充電、バッテリー式小農機の助成の考えは

**問** ケアラーの子どもの家事や世話の内容のほかに、年齢によって抱えている問題が異なり、個々に応じた支援が望ましい。十分に引き届いていない支援は何か、小中高生が何を求めているのかを確認し、支援の取組や条例制定の考えは。

**答** ヤングケアラーの要素があるとした13件は、家庭の状況やケアの度合、その他の状況から総合的に判断した。本人への支援と早期発見が大切で、カウンセリング体制の強化を図り精神的な負担軽減を図る取組を進めサポートをしていく。

**問** 小学6年と中学3年を対象にした全国学力テストで、小学6年の2教科、中学3年の3教科が行われ、平均正答率は全国平均を下回り、中学の英数の低迷傾向は改善が見られなく、問題の理解度が浅いが、本市の結果と今後の課題は。

**答** 小学6年の国語は上回り、算数は下回っている。中学3年の国語は3、数学は10、英語は12ポイント下回っている。ICTを活用し子どもたちの意欲を高めていく。各学校を担当教員と共に考え授業実践を行う。

**その他の質問**

- ・本市の砂場の質は子どもの遊びに適しているのか
- ・営農型太陽光発電事業は適正に行われているか



▲ヤングケアラーの把握・支援のために条例制定を



**問** 支援の取組と条例制定の考えは  
**答** 条例制定は今後の課題としたい

石橋今朝夫  
(誠和会)



▲簡易トイレで男女入口が一緒

**問** 現在自治体がバラバラに運用している20業務のシステムを標準化統一する目的並びにメリットは。またデータ移行期間が2025年度末までだが1700以上の自治体が揃って移行出来るかは疑問で焦って間に合わせる必要はないのでは。

**答** 標準化の目的は、コストの減少、コストの削減それにサービスの向上。メリットについては、窓口業務の省力化・システム改修費の減少及びコストの削減につながる。又、一人当たりの負担が軽減される。補助金の関係も考えていく。

**問** 白沢野球場の簡易トイレについて、スポーツ及び中学生の部員に女子部員もいる事から通常の男子トイレ、女子トイレに改修できないか。またフェンスについても穴が空いてるので修繕できないか。今後の施設改修計画はあるか。

**答** 白沢野球場のトイレについては改修の検討をしたが、現状の水道管が大分細いので引込が必要。また、浄化槽の規模が大きくなることで多額の費用がかかるため、現在の簡易トイレで対応している。今後グリーンパーク野球場の改修予定あり。

**その他の質問**

- ・学校における熱中症対策について

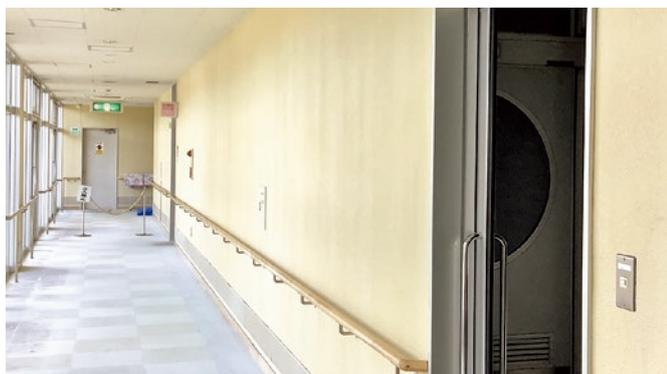


**問** デジタル化に向けての取組状況は  
**答** システムの標準化を進めている

**問** スポーツ施設管理・修繕について  
**答** 毎年保守点検・維持管理している

国分 秀好  
(新風会)





▲誰一人取り残さない、笑顔輝く施設に！

**問** 障がい者は健常者よりも着替えがゆっくりであったり、広いスペースが必要になる。介助者が異性の場合同じ更衣室には入れない。母子家庭や父子家庭、性的マイノリティーのある方の利用可能な場所の対応を視野に入れる必要がある。

**答** プールでは空きスペースを活用してみんなの更衣室として利用できるよう進める。他の施設は新たな更衣室の整備は難しいが、空いている部屋や更衣室を申し出を頂ければ、一時的に占用できる対応を図る。

**問** 医療的ケア児の日常生活を社会全体で支える事を理念とし医療的ケア児支援法が成立した。救命が難しいとされてきた子供が救えるようになり過去10年で2倍に増えてきた。幼稚園・小中学校で医療的ケア児を受け入れる体制の取り組みは。

**答** 保健福祉部門、教育部門と情報の共有を図っている。子育てしやすい街として、しっかりとケアできるような形がでるのか、どういった形でケアさせて頂けるのか、真剣に取組んでいく。

**その他の質問**

- ・男子へのHPV ワクチンの任意接種費助成は
- ・帯状疱疹の予防接種費用の助成は



**問** 体育施設にみんなの更衣室設置は

**答** 空きスペースを活用して対応する

川名 順子  
(本宮市議会 公明党)



**問** インター周辺の開発において、道路、公共施設等の整備を優先するというならば、荒井地区の国道から線路までのインター周辺、五百川駅周辺を含めた中で、開発を促進するエリアを先に決めて進めるべきではないか。

**答** 立地希望企業のニーズに沿ったオーダーメイド方式ということで、企業の誘致を進めている。企業等の進出は景気や資材価格、建設費用などに左右されるという不透明な部分もあるため、広いエリアという考え方はなく進めている。

**問** 7月にアサヒビールの閉鎖の報道があった。ビールの存在は本市にとって大きな意義があり、開業以来多くの市民に利用されてきた施設がなくなるということには、たいへん残念なことである。市はこの報道をどう捉えているのか。

**答** 市民の皆様が大変心配をされておられると思う。引き継いでくれる会社を探しているというので、市の意向は本社のほうに伝え、市の強い思いは理解していただいた。今の現状は2社ほどの希望の会社があるように見守っている。

**その他の質問**

- ・五百川駅前までの県道整備に合わせて市道の整備を



▲インター周辺の開発構想が欲しい



**問** 開発エリア定めて進めるべきでは

**答** 企業等のニーズに沿った誘致を

渡辺 秀雄  
(創成会)



## 表彰

市の振興発展に貢献し、顕著な功績が認められた方を功労者として表彰することに同意しました。

### 自治功労表彰

渡辺 由紀雄 氏 (白石字柳内)

白沢村議会議員 (3年2か月)

本宮市議会議員 (16年7か月)

国分 勝広 氏 (本宮字上町)

本宮町議会議員 (7年9か月)

本宮市議会議員 (13年2か月)

円谷 長作 氏 (本宮字太郎丸)

本宮市議会議員 (16年)

### 特別功労表彰

宍戸 一郎 氏 (岩根字水池尻)

本宮町体育協会副会長 (5年9か月)

本宮市体育協会副会長 (2年3か月)

本宮市体育協会会長 (14年)

菅野 淑子 氏 (和田字刑部内)

しらさわふれあい文化ホール運営協議会委員 (4年9か月)

本宮市しらさわふれあい文化ホール運営協議会委員 (通算10年3か月)

本宮市しらさわふれあい文化ホール運営協議会副会長 (2年)

本宮市しらさわふれあい文化ホール運営協議会副会長 (2年)

本宮市しらさわふれあい文化ホール運営協議会会長 (4年)

望月 栄和 氏 (高木字金瀬)

本宮町統計調査員協議会会員 (11年3か月)

本宮市統計調査員協議会会員 (16年3か月)

芦間 則行 氏 (仁井田字下原)

本宮市社会福祉協議会評議員 (4年)

本宮市社会福祉協議会理事 (7か月)

本宮市社会福祉協議会副会長 (2年)

本宮市社会福祉協議会会長 (4年)



▲幼稚園給食実施の考えは

**問** 植付けしない水田が増えている。水田の不作地の解消について市としての考えを伺う。植付けを促進するため柳を抜くのが大変。白沢の時に伐根補助があった。今もその事業があると聞く。県の事業などないのか。支援体制作りを願う。

**答** 市では認定農業者の育成支援事業ということで支援している。市の補助要綱の中に遊休農地対策事業というものがあり、農地を戻すということで水田、畑、桑園の伐根費用ということで補助制度があり10アールあたり4万円とある。

**問** 特に選挙期間中によく聞かれたり、要望がされたことだが共稼ぎの方など幼稚園になるとお弁当作りが大変だ。幼稚園の給食についての市の考えを伺う。幼稚園給食の実施の状況を伺う。本市でも是非ともやってほしいことを求める。

**答** 幼稚園にお子さんを通わせている保護者の方から給食提供の希望があることは認識している。現在給食を提供しているところは市内にはない。県内では会津若松市や須賀川市、喜多方市など全てではないが一部の幼稚園で提供している。



**問** 柳の根を抜く補助制度は

**答** 10アール4万円の補助制度ある

**問** 幼稚園給食を実施する考えは

**答** 会津若松市など一部の幼稚園実施

渡辺 忠夫  
(日本共産党)



### その他の質問

・評価され喜ばれた給食費無料化の計画は

# 令和5年度改選前 政務活動費 報告

令和5年4月1日～7月31日

(単位：円)

会派または議員名	交付額	支出額合計	支出内訳									差引残金	
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費			
新風会 齋藤 雅彦 川名 順子 根本 利信 三瓶 裕司	160,000	33,880	0	0	33,880	0	0	0	0	0	0	0	126,120
みらい創和会 円谷 長作 渡辺由紀雄 石橋今朝夫 磯松 俊彦	160,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160,000
志誠会 橋本 善壽 菊田 広嗣	80,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80,000
共産党 渡辺 忠夫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無所属	遠藤 初実	40,000	28,556	28,556	0	0	0	0	0	0	0	0	11,444
	馬場 亨守	40,000	48,466	28,556	0	0	0	0	0	0	19,910	0	
	三瓶 幹夫	40,000	28,556	28,556	0	0	0	0	0	0	0	11,444	
	菅野 健治	40,000	48,358	28,558	0	0	0	0	0	0	19,800	0	
	伊藤 隆一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	作田 博	40,000	39,852	10,080	0	0	0	0	0	0	29,772	148	
	国分 勝広	40,000	43,418	0	0	43,418	0	0	0	0	0	0	
	渡辺 秀雄	40,000	28,556	28,556	0	0	0	0	0	0	0	11,444	
	合計額	680,000	299,642	152,862	0	77,298	0	0	0	0	69,482	400,600	

※差引残金は市の一般会計に返還しています。 ※支出超過分は議員個人の負担で支出しています。

次回 12月議会定例会は12月5日に開会予定です。

請願・陳情の締切は11月22日(16時まで)です。

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。

🔗 議会を傍聴しましょう! 

議会開催日に本会議場に来ていただければ、簡単に議会の様子を傍聴できます。

インターネットでは生中継や、過去の議会映像もご覧いただけます。



あ  
と  
が  
き

7月の改選によって8月より新体制にて議会がスタートいたしました。今後はますます市民の皆さんのご意見を議会運営に活かし、よりよい未来を創っていくことを議員一同、決意を新たにしたいと考えております。

この議会だよりを担当する広報広聴委員会も委員会構成が新しくなりました。市民の皆さんに市の情報を知っていただくために、わかりやすく読みやすい「広報」を目指すことはもとより、更には皆さんの声をしっかりと聴いて反映させるための「広聴」にも力を入れてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。(菊田)

発行責任者

議 長

橋本 善壽

副委員長

菊田 広嗣

委員

根本 利信

委員

後藤 友彦

委員

渡辺 富幸

委員

田中美代子

委員

磯松 俊彦

委員

馬場 亨守

委員

菅野 健治

TEL (0243) 245435  
FAX (0243) 345567

再生紙使用